



『代表あいさつ』

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 佐藤 秀之

日頃より、鎌倉ケアマネ連絡会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今年の夏は、秋田・九州北部地方等で甚大な被害をもたらした自然災害が多数発生し、鎌倉地域でも、激しい豪雨がみられる事がありました。被害に遭われた皆さま方には、心よりお見舞い申し上げます。また、このような異常気象が年々増えてきている中で、改めて日頃の準備や必要な情報を事前に収集しておく事の重要性を感じています。

<制度改正に向けて・・・>

さて、いよいよ来年度の医療・介護保険制度のダブル改正にむけて、一定の方向性が出されました。主な改正ポイントは以下の通りです。

- ① 保険者機能の強化等による自立支援・重度化防止の推進
(自治体の評価、インセンティブの支払い)
- ② 新たな介護保険施設の創設
(仮称：介護医療院)
- ③ 地域共生社会に向けた取組
(障がい・介護共生型サービス)
- ④ 利用者負担割合の見直し
(3割負担の導入)
- ⑤ 介護納付金の総報酬割の導入
(2号被保険者保険料)



今後、更に詳細な情報が提示されてきますので、しっかりと確認・理解していきましょう。

<介護支援専門員更新研修について・・・>

今年度も、かまくら地域介護支援機構主催の更新研修が、7/9 7/19・7/29・8/7の4日間で開催されました。約 80 名の受講があり、鎌倉ケアマネ連絡会では、研修の企画・準備・ファシリテーター等のお手伝いをさせていただきました。

昨年度からの法定研修のカリキュラム変更の課題についても、少しずつ改善しながら実施することができ、大変良い研修となったと思います。

今後とも、連絡会の活動が活発に行われるように、皆様からご意見を頂くとともに、役員として活動して下さる会員の方も募集しております。気軽に声をかけてください。宜しくお願い致します！

ご案内

今年度も、鎌倉市医師会病院会のソーシャルワーカー医療相談担当部会主催による情報交換会及び意見交換会が開催されます。詳細については皆さまの事業所へ直接通知されますので、多くの方にご出席いただきたいと思います。

【日程】平成 29 年 11 月 10 日 (金) 14:00~

【場所】鎌倉芸術館

研修部会



本年度は「地域包括ケアの実践に向けて、鎌倉市のチームケア力を高めよう」を年間テーマに研修を実施します。

- 今、関心のある話題は何か？
- どのような知識を深めたいと思っているか？
- 高齢者サービス以外のことを聞かれると困る場面はないか？
- 何度か聞いているけど、改めて確認したいことは？
- 利用者にとって理想の“連携”はどのような形なのか？



このように研修テーマを話し合い、年6回の開催を目標に計画立案しています。研修会に参加して頂いた際には、学びたいテーマをアンケート用紙に是非ご記入下さい。研修計画を決める上で、参考にさせていただきます。今後も皆様のニーズにあった研修会を開催していきたいと思っております。



《今年度開催した研修》

年月日	講座名・講師	参加人数
5/23	「鎌倉市における訪問診療の現状について」 ～サイボウズライブの活用からみる～ ドクターゴン鎌倉診療所 理事長 泰川恵吾先生	75名
7/25	「キャロットを招いて障害者支援を学ぼう」(写真) ～困難事例からみる障害者支援を考える～ 鎌倉市障害者地域活動支援センター(キャロットサポートセンター) 支援相談員 村上幸子氏	65名

《今後の研修予定》

9/27	「対人援助力の向上」～ケアマネジャーのセルフケア、セルフマネジメント～ 神奈川県立保健福祉大学 社会福祉学科 教授 峯尾武巳氏	
12/7	訪問看護合同研修 ～医療依存度の高い事例を通して訪問看護との連携を考える～	
H30/1月	三者合同研修	
3月	地域資源の紹介 ～地域包括支援センターを招いて～	

調整・検討部会

調整・検討部会は、ケアマネさんが抱える課題や悩み等に関して、ケアマネの枠にこだわらず、行政や各関係機関へ連携をはかり、意見交換や問題提起等を行っていく部会です。

今年度の調整・検討部会は

- ①障がい者施策や障がい者ケアプランの理解を深める。
- ②災害時要援護者の避難施策や「私の緊急時避難情報シート」の啓蒙活動を行っていく。
- ③施設における防犯対策についての意見交換の場を設ける。



以上の3点を中心に取り組んでいきたいと思っております。

尚、昨年ご協力頂いた、会員様向けのアンケートについては、近日中に結果をご報告いたします。

居宅紹介コーナー ～ケアマネジャー、みんなでつながろう！～

もっとお互いの居宅を身近に感じて、ケアマネジャーみんなでつながっていただけるように、地域の居宅紹介をしていきます。今回は大船地域の「あさひ訪問看護・介護ステーション」と腰越地域にある「ないすきゃっち」に訪問して管理者の方にインタビューをしてきました。

①事業所の特色

②ケアマネを目指したきっかけ

③ケアマネ業務で困っていること

④ケアマネを続けていてよかったこと

⑤ケアマネ連絡会への期待・要望



【あさひ訪問看護・介護ステーション】

協力者；管理者 寺川主任 CM

- ①・年齢・経験の違う幅広い層の9名のケアマネが在籍し、皆優しく、協力的。
- ②・ヘルパーをしていたが、体力的にきつくなってきたので。
 - ・介護福祉士・社会福祉士を経て、何となく自然の流れで。
 - ・施設。サ責経験を経て、ケアマネという職種に興味を持ったので。
- ③・ご本人・ご家族間のそれぞれの関係性の中で、その意向をくみながら、ケアマネとして判断し、支援に繋げていくことに難しさを感じる。
 - ・法令が今一つ曖昧で、行政に確認してもはっきりしないことがある。
- ④・たくさんの高齢者と接し、それぞれの人生を感じることができる。
 - ・事業所に属しながらも、自分でスケジュールを組み替えて働くことができる。
- ⑤・市発行の「介護保険とは」、市と包括発行の「くらし・あんしんガイド」支援機構発行の「地域情報なび かまくら」などがあるが、横浜市の「ハートページ」のようなまとまったものがあれば助かります。行政・包括・支援機構の三者合同で作っていただければ…。

【ないすきゃっち】

協力者；管理者 松井主任 CM

- ①・今年2月に開設した地域密着型デイと併設の事業所で毎日デイの利用者の方や職員の方と一緒に昼食を食べたり交流しながらやっています。
 - ・一人ケアマネなので自由なフットワークを活かし自分のペースで臨機応変に対応しています。
- ②・病院看護助手・介護事業所サービス提供責任者を経て体力的に厳しくなったので。
- ③・一人なので事業所内でちょっとしたことなどを確認したり相談できる人がいないこと。
 - ・体調の管理について。
- ④・利用者の方にありがとうございますと言われる。訪問を心待ちにしてくれること。
- ⑤・制度や市の最新情報を知りたい。定期的に情報提供をしてもらえるようにしてもらえるといいと思う。



寺川さん、松井さん、快くインタビューを引き受けていただき、ありがとうございました。

鎌倉市役所より

●介護保険事業者研修会

日時：平成 29 年 10 月 24 日（火）18：30～20：30

場所：鎌倉市福祉センター 第 1・第 2 会議室

テーマ：権利擁護・虐待防止について

講師：小川佳子法律事務所 小川佳子氏

●認定調査員研修（現任研修）

市と要介護認定調査委託契約を締結している事業所を対象に、秋から冬にかけて実施予定。内容については決まり次第お知らせします。

かまくら地域介護支援機構より

(<http://www.kamashien.com/>)



◇WAM 助成事業“地域の高齢者を笑顔で支える仕組みづくり Part.2”が始まりました。

地域包括ケアシステムの構築に向けて、Part.1 では高齢者の非日常性の支援として、災害時支援のために『私の緊急時避難情報シート』と「災害時支援なび鎌倉」の冊子を作成し、日常性の支援として『鎌倉市高齢者生活支援サポートセンター』の試行事業が行われ、翌 H24 年 7 月に開設の運びとなりました。そこで、今回はやがて迫りくる多死時代を迎えるにあたり、地域に暮らす高齢者が人生の最期をどのように迎えたいかを医療や介護・福祉に携わる人たちと共に考えたいと思い、昨年度末に独立行政法人福祉医療機構に申請をしたところ、好運にも採択されました。6 月末より実行委員会が開催され、地域会議開催ワーキング、冊子作成ワーキング、シンポジウム開催ワーキングの 3 つが始動しております。10 月から地域会議が 5 地域で開催されます。医療・介護・福祉に携わる私たちと地域住民との話し合いの集いが開催されますので、是非時間を作って参加してください。

◆「ターミナルケアを考える会 in 鎌倉」の活動ご紹介

定例会 毎月第 1 水曜日 19：00～ 場所 鎌倉市福祉センター内

奇数月⇒事例研究やケアに必要なサービスを学ぶ 偶数月⇒3 部会の話し合いと情報共有
地域への出前講座の開催多職種で行っています。

◆「かまくら食支援研究会」の活動ご紹介

定例会 毎月第 3 火曜日 19：00～ 場所 鎌倉市福祉センター内

事例研究や地域への出前講座の開催を多職種で行っています。

《今後の予定》

●「鎌倉市高齢者生活支援サポーター養成講座」の開催

(日時) 11 月 22 日 (水)・29 日 (水) 9：30～16：30 (場所) 大船学習センター

(日時) 2 月 21 日 (水)・28 日 (水) 9：30～16：30 (場所) 深沢学習センター

●「鎌倉市高齢者生活支援サポートセンター・コーディネーター養成講座」の開催

(日時) 10 月 7 日 (土) 9：30～15：30 (場所) 鎌倉福祉センター

(日時) 10 月 14 日 (土) 9：30～15：30 (場所) 鎌倉福祉センター

・鎌倉における地域包括ケアと高齢者生活支援サポートセンターについて

・高齢者の生活に必要な支援を考える（保険内サービスと生活支援サービス・在宅ケアのトータルケアマネジメントを学ぶ）講師さくら貝サービス事業所 坂本文典氏

・地域資源の活用と効果的なネットワークづくり（暮らし続けることが出来るまちづくり）
逗子市基幹型地域包括支援センター 大坂慎介氏

・鎌倉市高齢者生活支援サポートセンターの現状と需給調整について

（編集後記）全国高校野球甲子園大会をテレビで観ました。チームのために一生懸命戦っている姿は勝っても負けても感動します。皆さんは暑く没頭していることはありますか？